

REPORT 2024

—2024年度上半期—

[2024.4.1 ~ 2024.9.30]

桜・名城 100選のまち



地域のために 地域とともに
津山信用金庫

津山市東新町屋外看板

作州地域の活性化応援信用金庫



津山信用金庫

2024年度上半期の地域経済活性化への取り組み&トピックス



TSUSHIN ACTION



これまでの主なあゆみ

- 4月
 - 2024年度入庫式開催
 - 津山市ワーク・ライフ・バランス推進企業に認定(3回目)
 - お花見スポットとして本店4階屋上を開放
 - 第11回お取引先との懇親の夕べ特別講演会「時代の変化を見る視点～レディースインナー人気ブランド“ワコール”前社長13年間の想い～」開催(講師:株式会社ワコールホールディングス 前代表取締役社長 安原 弘展 氏)
- 5月
 - 二宮支店が新築・移転プレオープン
 - 第37回つしんさくら会日帰り旅行開催(行先:滋賀県/石山寺)
 - 第62回岡山県信用金庫野球大会で当金庫野球部が優勝
- 6月
 - サマーキャンペーン「夏の定期預金2024」実施(8月末まで)
 - つしん福祉人材養成奨学金授与式開催(学校法人美作学園学生5名に授与:累計73名)
 - 津山市社会福祉協議会に災害備蓄食品を寄贈
 - 「信用金庫の日」(6月15日)PR活動の実施(粗品進呈)
 - 第98期通常総代会開催
 - 岡山県立津山高等学校 SSIIクラスにて地域創生に係る講義を実施
- 7月
 - よい仕事おこしプラザ(東京都大田区羽田空港)にてよい仕事おこしネットワークと津山市の連携第1弾企画「津山生姜エール」の仕込み式を開催
 - 津山商工会議所と「事業承継支援に関する連携協定」を締結
 - 院庄林業(株)の木育イベントを当金庫二宮支店で開催
 - 第4期創業塾開講(共催:つやま産業支援センター、日本政策金融公庫、三井住友海上火災保険(株) 後援:岡山県信用保証協会、信金中央金庫)
 - つやまエリアオープンファクトリー2024に参加(主催:つやま産業支援センター)
 - 岡山県立勝山高等学校にて開催された「鼓山塾2024」に講師として参加
- 8月
 - 「第46回津山納涼ごんごまつりIN吉井川」のごんごどりコンテストにつしんおどり連として参加
 - 学校法人美作学園とのコラボによる「第10回つしんこどもマネースクール」開催
 - 東京都港区のアンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」にて「津山生姜エール&作州地域うまいものフェア」を開催
- 9月
 - 第18回岡山県しんきん合同ビジネス交流会開催
 - 作州地域の活性化応援セミナー「自動車編」開催(講師:岡山県産業振興財団アドバイザー(元日産自動車株式会社 車両生産技術開発本部 技術参与) 柳原 秀基 氏)
 - 一般社団法人しんきん保証基金保証付「WEB完結ローン」の取扱い開始
 - 世界アルツハイマーデーの啓発活動に参加
 - 二宮支店が新築・移転グランドオープン

津山しんわ
文化財団

10月26日～11月4日
第36回しんわ美術展 協賛

補助金の
取り組み

2024年度の事業再構築等の補助金取り組み(～10月)
申請件数…48件 採択件数…29件

地域のお客さまのために

●つしん日和の発刊



作州地域に本店を有する唯一の金融機関として、当金庫では、お客さま情報を中心にオリジナル広報誌「つしん日和」を毎月発刊しております。

- 当金庫の取組み紹介
 - 地域の企業紹介
 - お役立ち情報、当金庫の新商品およびイベント等の紹介
 - その他地域情報
- などを掲載しております。

●つしんこどもマネースクールを開催

学校法人美作学園様との「産学連携の推進に係る協定」に基づくコラボ事業として、美作大学児童文化研究部の学生とともに第10回目となる「つしんこどもマネースクール」を開催しました。

本スクールは、「地域の未来を担うこどもたちへの金融教育を通じて、正しい金融知識を身につけていただくこと」を目的としたもので、今回で累計311名に参加いただきました。



当金庫のビジョンは、「持続可能な作州地域の実現」です！！

作州地域のために

● つしん景況レポートの発刊

作州地域内約250企業の経営者のご協力のもと、作州地域の景況感を経営者の皆さま方と共有し、皆さま方の良きパートナーとして、地域産業の繁栄に努めてまいります。



● 「津山生姜エール」仕込み式を開催

7月9日に、よい仕事おこしプラザ（東京都大田区羽田空港、羽田イノベーションシティ）にて「津山生姜エール」仕込み式を開催しました。

「津山生姜エール」は、全国の信用金庫が連携し、地域の枠を越えて様々な課題を解決している「よい仕事おこしネットワーク」と「津山市」の連携第1弾として企画された、津山市の特産品である「生姜」を使ったクラフトビールです。株式会社大鵬（東京都）で醸造し、仕込み式を行いました。



● 津山生姜エール&作州地域うまいものフェアを開催

8月27日・28日の2日間にわたり、アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」（東京都港区新橋）にて「津山生姜エール&作州地域うまいものフェア」を開催しました。27日には「津山生姜エール」の完成披露式も行われ、作州地域の産品と共に販売会場に並びました。

当フェアは、作州地域事業者の販路拡大支援を通じた持続可能な作州地域の実現に向けた取組の一環として、当金庫、株式会社曲辰、津山市が主催し開催したもので、2日間で約300人の方にご来場いただきました。

事業先のために

● 津山商工会議所と事業承継支援に関する連携協定を締結

7月16日に、津山商工会館にて、津山商工会議所と津山信用金庫との事業承継支援に関する連携協定締結式が行われました。

本協定は、両者が地域における事業承継支援に係る連携を円滑に行い、相互に協力し、地域経済の活性化の促進を図ることを目的とするもので、両者のネットワークを活用し、「事業を譲り渡したい」「譲り受けたい」といったニーズを幅広くカバーし、地域内での中小企業・小規模事業者の事業承継マッチングを推進します。

今後は、事業承継に関する情報やノウハウの共有について両方で連携し、「地域生活圏の維持」「事業の維持・拡大による雇用の維持」「地域の賑わい創出と関係人口の増加」などの実現を目指して地域内事業者の事業継続をサポートしてまいります。

● 岡山県しんきん合同ビジネス交流会の開催

9月11日にコンベックス岡山において、岡山県下7信用金庫等の主催による「第18回岡山県しんきん合同ビジネス交流会」を開催しました。県内7信用金庫等のお取引先を中心に全国の信用金庫からの協力を得て、岡山県内外約310社の企業・団体がそれぞれ自慢の商品・サービスを自社ブースにて披露し、活発な商談が行われました。

ビジネスコンテストでは、当金庫のお取引先から2社が最終審査に進出し、岡山県産の果物などを使用したワッフル専門店の事業をPRしたレプタイトル株式会社様が優秀賞を受賞されました。

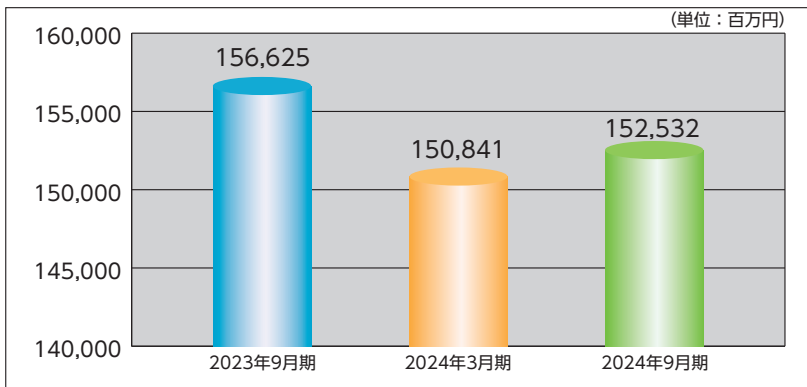


1 預金・貸出金の状況

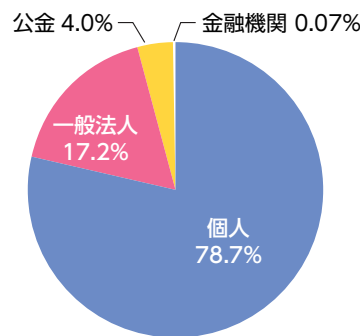
預金積金残高

152,532百万円

2024年9月期の預金積金残高は、2024年3月期より1,690百万円増加し、152,532百万円となりました。



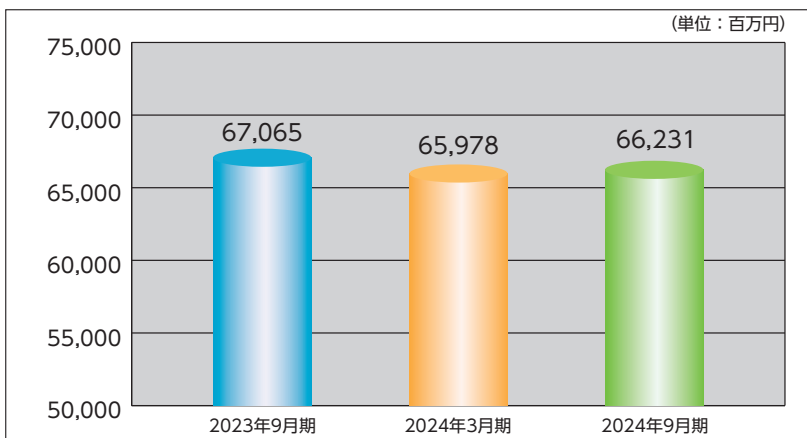
預金者別預金積金残高の構成比



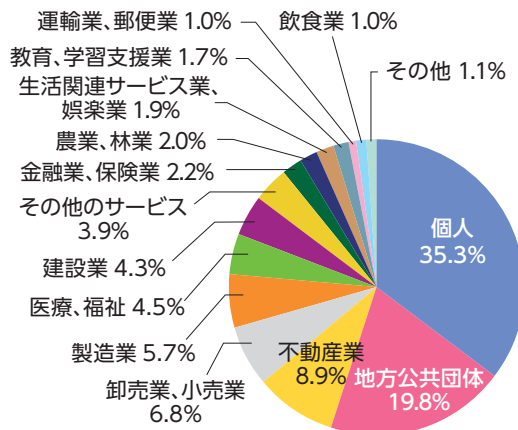
貸出金残高

66,231百万円

2024年9月期の貸出金残高は、2024年3月期より252百万円増加し、66,231百万円となりました。



業種別貸出金残高の構成比



2 損益の状況

(単位: 百万円)

科目	2023年9月期(半期)	2024年3月期(通期)	2024年9月期(半期)
業務純益	169	418	181
実質業務純益	169	418	181
コア業務純益	169	421	181
コア業務純益(投資信託解約損益を除く)	169	421	181
経常利益	232	539	212
当期純利益	164	439	141

業務純益

181百万円

実質業務純益

181百万円

コア業務純益

181百万円

コア業務純益
(投資信託解約損益を除く)

181百万円

経常利益

212百万円

当期純利益

141百万円

(注) 1. 業務純益=業務収益-(業務費用-金銭の信託運用見合費用)
 2. 実質業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入額
 3. コア業務純益=実質業務純益-国債等債券損益

3 自己資本比率 (国内基準)

自己資本額 **8,077** 百万円

自己資本比率 **10.85%**

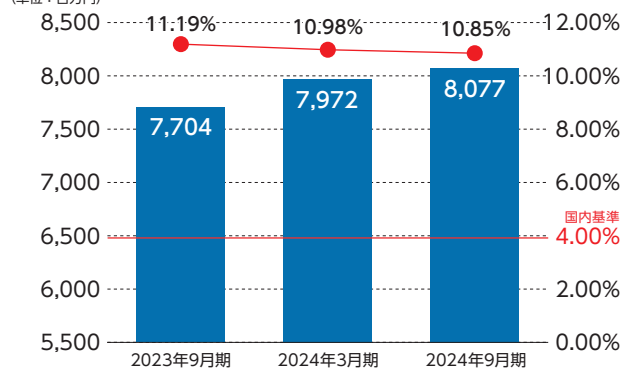
当金庫の2024年9月期の自己資本比率は10.85%と国内基準4%の2.7倍以上であり、経営の健全性・安全性は十分確保しておりますので、皆さまに安心してお取引いただけます。

●自己資本の構成に関する開示事項

(単位：百万円)

項目	2023年9月期	2024年3月期	2024年9月期
コア資本に係る基礎項目の額(イ)	7,792	8,066	8,184
コア資本に係る調整項目の額(ロ)	88	93	106
自己資本の額 [(イ)-(ロ)] (ハ)	7,704	7,972	8,077
リスク・アセット等の額の合計額(ニ)	68,822	72,551	74,443
自己資本比率 [(ハ)/(ニ)]	11.19%	10.98%	10.85%

自己資本額と自己資本比率



●自己資本の充実度に関する事項

- ①「所要自己資本額」は、リスク・アセットに4%を乗じて算出した額です。
- ②「リスク・アセット」とは、自己資本比率を計算する際の分母に用いるもので、「信用リスクアセット(資産額×資産のリスクに応じた掛目)」と、「オペレーショナル・リスク(システム障害や不祥事、事務ミス等により損失を被るリスク)相当額を8%で除した額」の合計を計上しております。

(単位：百万円)	2023年9月期		2024年3月期		2024年9月期	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ・信用リスク・アセット、所要自己資本の額の合計	65,357	2,614	69,003	2,760	70,895	2,835
ロ・オペレーショナル・リスク	3,464	138	3,547	141	3,547	141
ハ・単体総所要自己資本額(イ+ロ)	68,822	2,752	72,551	2,902	74,443	2,977

(注) 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫および信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準を採用しております。

4 不良債権比率

不良債権額 **1,642** 百万円

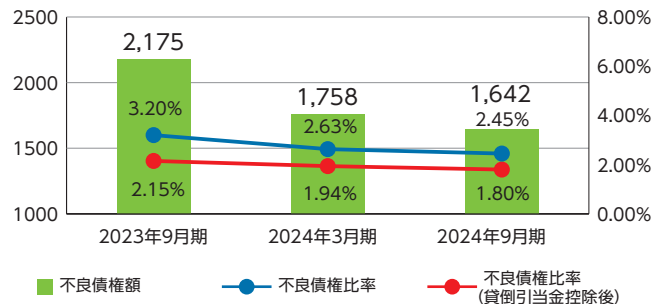
不良債権比率 **2.45%**

●金融再生法による開示債権と保全額

(単位：百万円)

	2023年9月期	2024年3月期	2024年9月期
金融再生法上の不良債権(A)	2,175	1,758	1,642
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	465	235	121
危険債権	1,546	1,356	1,384
要管理債権	163	165	136
正常債権	65,734	65,054	65,295
保全額(B)	2,063	1,643	1,532
貸倒引当金(C)	731	469	442
担保・保証等(D)	1,332	1,174	1,089
保全率(B)/(A)(%)	94.85%	93.46%	93.30%
担保・保証等控除後債権に対する引当率(C)/((A)-(D)) (%)	86.71%	80.31%	80.08%

不良債権額と不良債権比率



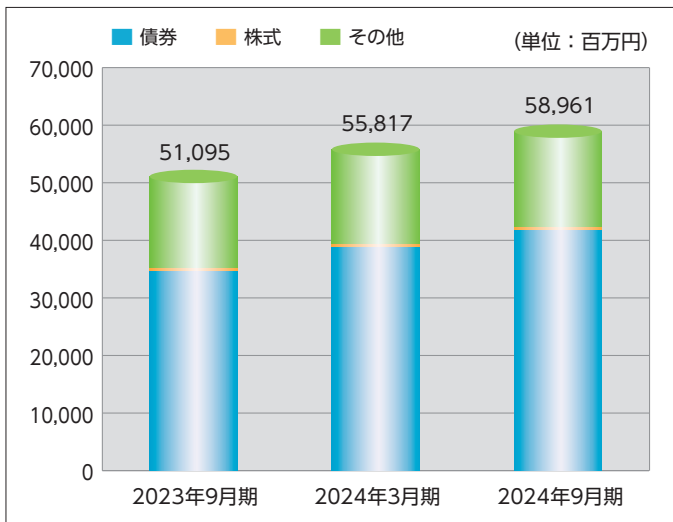
- ①「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産・会社更生・再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権をいいます。
 - ②「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財務状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取ができない可能性の高い債権をいいます。
 - ③「要管理債権」とは、3か月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権をいいます。
 - ④「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権をいいます。
- (注) 貸倒引当金は個別貸倒引当金及び要管理債権に対して計上している一般貸倒引当金の合計額です。

5 有価証券の状況

I. 運用残高 (貸借対照表計上額)

(単位：百万円)

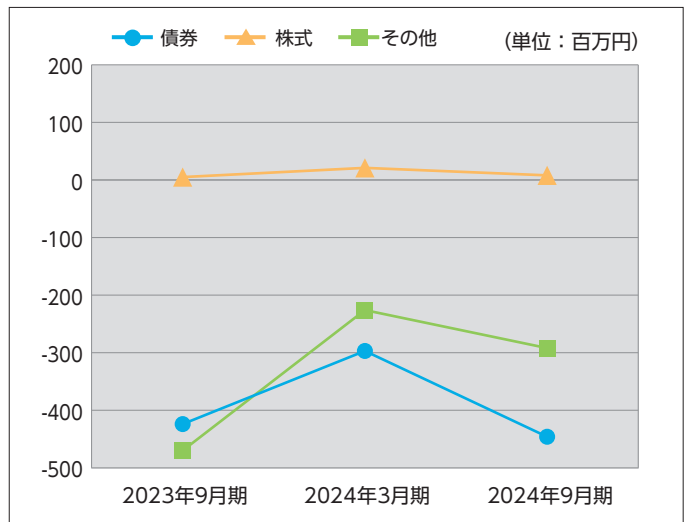
種別	2023年9月期	2024年3月期	2024年9月期
債券	34,667	38,819	41,768
株式	373	384	391
その他	16,054	16,612	16,802
合計	51,095	55,817	58,961
満期保有目的の債券	2,040	3,446	5,004
その他の有価証券	49,054	52,370	53,957



II. 評価損益

(単位：百万円)

種別	2023年9月期	2024年3月期	2024年9月期
債券	△ 424	△ 297	△ 446
株式	5	21	8
その他	△ 470	△ 226	△ 292
合計	△ 889	△ 502	△ 729
満期保有目的の債券	△ 59	△ 56	△ 120
その他の有価証券	△ 829	△ 445	△ 609



～ つしんのおすすめ商品 ～

つしんひまわりクラブ



つしん VISA 一体型 IC カード 「ぎゅっと」



つしんマイカーローン



※ お借入の際には、所定の審査がございます。店頭または渉外担当者までお尋ね下さい。
 ※ チラシに記載の内容は 2024 年 10 月末時点のものです。

2024年9月24日 二宮支店 新築・移転グランドオープン



地域に根差し続けて約81年の歴史を持つ二宮支店が、このたび新しいスタイルを持ったコミュニティスポットとして生まれ変わり新築オープンしました。

新店舗は、脱炭素社会の実現に資する等のための建築物として、院庄林業㈱と津山市と三者で締結した『美作ひのき等利用促進に関する協定』の第1号店です。

岡山県の生産量が日本トップクラスであるヒノキ材を使用して、木造軸組工法（在来工法）でATMコーナー、ラウンジおよびロビーにわたり吹き抜けの大空間を確保し、大型ガラス張りとした明るく斬新なデザインを採用しています。



ラウンジ



受付ロビー



ATMコーナー



会議室



第36回しんわ美術展 文部科学大臣賞作品

「歌手志望」

寺崎 城介 (洋画)

【審査員講評】

女性兵士が柔らかい輪郭で描かれている。社会の情勢をテーマにしている作品に見えるが、むしろ人間の根源的な危うさや悲しみに焦点が向けられている。今の時代に描かれるべき普遍的な作品として成立している。

第36回しんわ美術展 グランプリ作品

「牡丹」

佐藤 功 (洋画)

【審査員講評】

花は晴れの表現である。この花はひとつの色ではなくさまざまな色彩で多様性の象徴として描かれている。桃山障壁画では花の背景は金箔で飾られるが、この作品の背景をよく見ると新聞紙がコラージュされている。金の価値よりも情報、ニュースの前景として咲く花。



第36回しんわ美術展 金賞作品

「白昼夢」

内海 福博 (日本画)

【審査員講評】

早く走らせたり、ゆっくり溜めたり、作者の身体の動き、筆を感じさせる画面である。そうした作者と画面とのやり取りの痕跡が見る者に語りかける。絵の具はもちろんだが、日本画が筆と水で描かれる絵であることを思い出し、感じさせてくれる絵である。



作州地域の活性化応援信用金庫

作州地域のパートナー・よろず相談信用金庫



津山信用金庫

URL <https://www.shinkin.co.jp/tsuyama/>
e-mail tsushin@mx1.tiki.ne.jp

